

教材活用シリーズ 第 187 回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果が得られるポイント（場面・方法）などをご紹介します。

資料集×GIGA 端末で
学びが“もつと”豊かになる

(株)浜島書店
社会科資料集
「資料で探究 e ポートフォリオ」



(株)浜島書店 編集部
社会科担当

「資料で探究 e ポートフォリオ」（以下 e ポートフォリオ）は、2025 年度発刊の中学校社会科資料集（『学び考える歴史』『アクティブ地理』『新しい公民』）で提供を開始したサービスです。

浜島書店の資料集は、学習者向けに厳選・最適化された資料を掲載することで、これまで先生方から高い評価をいただけてきました。

近年、学校現場では「生徒が自ら調べ、課題を探究する」授業が広がっています。また、「**単元をつらぬく問い**」を設定して学習の見通しを立て、振り返りを行う授業も、ますます盛んになってきました。そのようななかで私たちが耳

にしたのが、「**根拠をもって自分の考えを示して欲しい**」「**信頼のおける資料で探究して欲しい**」という先生方のお声です。資料集の確かな資料を活用し、生徒が自分の考えをまとめることができる新ツール、それが e ポートフォリオです。

以下、使い方とその効果について、簡単に紹介します。

1. e ポートフォリオの使い方

本企画は、教師用サービス「浜島 Web サポート」にご登録いただくことで使

〈図 1〉ひな型作成画面
単元の問いを設定し、生徒に URL とパスワードを共有。
各単元にサンプルの問いもご用意しています。

用が可能となります。先生方が Web 上でシートのひな型を作成し、生徒に URL を共有すれば、個人端末での利用が始まります（図 1）。

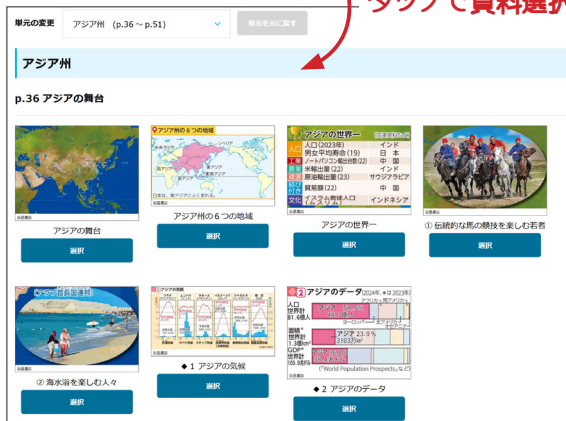
なお、生徒が作成途中のシートは自動的に保存されますので、複数の時間をまたいでシートを完成させることが可能です。完成したシートは PDF 化して、Google Classroom 等の協働学習システムで提出することができます。

2. 資料集掲載の資料が簡単に使える！

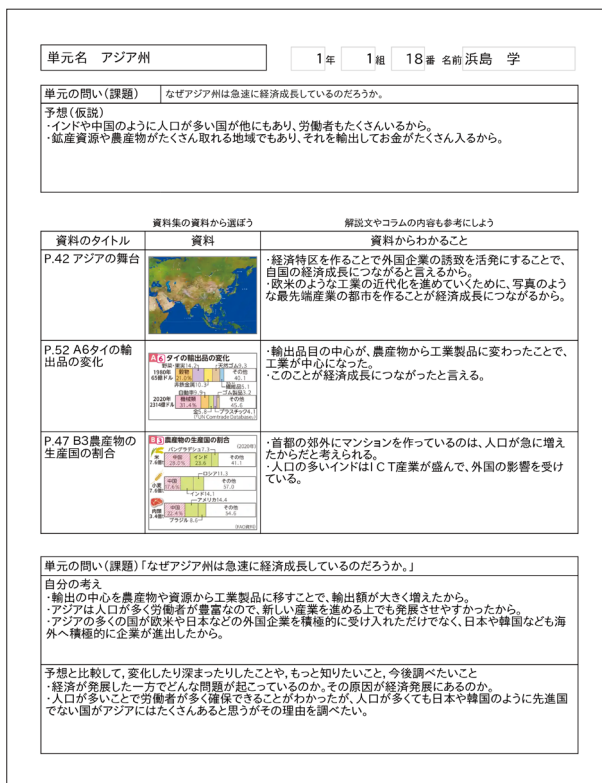
本企画最大の特徴は、資料集に掲載されているグラフや図・写真を、**ワンタッチで簡単に貼り付けることができる**点です。画面上の「選択」



タップで資料選択!



〈図2〉資料選択画面



〈図3〉eポートフォリオ記入例

「資料で探究eポートフォリオ」は、こちらの
二次元コードからお試しいただけます。
ぜひご利用ください。



3. 観点別評価に活用できる!

ボタンをタップすれば、該当ページの資料一覧が確認できます。こちらで選択した資料のタイトルとサムネイルが、シートの空欄に自動で貼り込まれます(図2)。外部資料の貼り付けも可能になっていますので、先生方や生徒が自分で用意した資料を組み合わせることもできます。

- ・ 予想(仮説)
 - ・ 資料からわかること(最大10個)
 - ・ 単元の問いに対する自分の考え
- 本シートの生徒入力欄は、以下の通りです。

・ 予想と比較して、変化したり深まったりしたことや、もっと知りたいこと、今後調べたいこと

ひとつのシートで、最大10個の資料を選択・読解しながら、自分の考えを組み立てていく構成になっています。学習履歴を可視化することで、先生は生徒の考えの変容を見取り、生徒は授業での学びを振り返ることができる点が、このシートのポイントです。

このように、eポートフォリオは資料を読み解く力(知識・技能)、根拠をもって自分の考えを書く力(思考力・判断力・表現力)、学習の見通しを立て、調整する力(主体性)のすべ

4. 結びにかえて

これまでの資料集は、「先生が授業中に提示して解説」という活用スタイルが一般的でした。本企画は、従来の使い方に加えて「生徒が自分で学びに使う」ことを目指し、立案されたものです。授業の変化に合わせて、資料集も進化することがより豊かなものになることを願っています。

てを活用して完成させていくシートです。先生方にとっても、観点別評価の参考材料として活用可能な成果物になることと思います(図3)。